

乙訓教育局教職員支援アドバイザーが授業づくりの視点や課題についてお話しします！

授業づくり

めもらんだむ

Vol. 4 オリエンテーリングスタイルの授業とは？

5月に乙訓教育局から送付されたリーフレット「乙訓の学び」。

今回は、ここで述べられている「オリエンテーリングスタイルの授業」について考えてみましょう。

伊賀先生は
勉強熱心だね



リーフレット類は
書類の山に埋まれて
しまうことも多いのに



ては どうですか？



そこで、引率スタイルとは異なる授業イメージとしてリーフレットで示されているのがオリエンテーリングスタイルの授業なんだ



← 裏面に続くよ

オリエンテーリングスタイルの授業とは・・・



協働的な学び
どんなルートを進むか、みんなで話し合っ

目標設定
「学びの地図」を子どもたちに示し、ゴール(目標)を共有

課題解決能力
時には地図に載っていない道を見つけることも・・・



形成的評価
このままの歩みでよいのか、チェックポイントを設定

粘り強さ
行き止まりでも、しんどくても、あきらめない!



自己評価
たどってきたルートが適切だったのかを振りかえる



単元全体を俯瞰的に見渡し、引率スタイルやオリエンテーリングスタイルを組み合わせて授業づくりを考えると、どうだろうか・・・というのが「乙訓S学び」で述べられていることなんだ

「オリエンテーリングスタイル」もあくまで一つの考え。大切なのは子どもたちの資質や能力を育てる授業づくりについて追求し続けること。手法や型にとらわれず、一緒に考え、工夫していきましょう!



実は、子どもたち



なぜそれを?

ねっ
リフレットは試験対策以外にも役に立つでしょう?



勉強になります!

すごくおもしろいです!

次号もお楽しみに!

8月5日(金) 15:00 より、乙訓教育局で「若手教員サポート研修」を実施します! ぜひ多数のご参加を!